

**「第 2 期宇治市スポーツ推進計画」に基づく
令和 4 年度事業に係る進捗状況の検証・評価について**

1. 「第2期宇治市スポーツ推進計画」の基本理念・施策の体系

① 計画の基本理念

スポーツで育む健康と地域の絆 FUN SPORTS PLUS

基本理念に込められた想い

市民一人ひとりが運動・スポーツをさまざまな形で「たのしみ」、心身ともに健康でいきいきと自分らしく暮らすとともに、一緒にスポーツを楽しむ仲間や、イベントをささえる団体や地元企業、ボランティア等と「つながる」ことで地域との絆や愛着を育み、新たな地域の魅力や施策の展開等、市内外への「ひろがり」へと拡大していきます。



推進の方向性

1. スポーツ を たのしむ
2. スポーツ が つなげる
3. スポーツ で ひろがる



② 施策の体系



※「第2期宇治市スポーツ推進計画」より抜粋

2. 令和4年度 スポーツ推進事業(新規・拡充等)

令和4年度における主な新規・拡充事業等として、以下の事業に取り組みました。

① スポーツ教室開催【地域展開】

これまでも、スポーツ実施率向上を目的に、誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツの実施機会を提供する「ニュースポーツひろば」を市の運動公園を会場とし年間・約30回実施してきました。



誰でも気軽にプレイすることができるニュースポーツ、ファミリーバドミントンやショートテニス、ラージボール卓球に加え、ワールドマスターズゲームズ関西の種目であるフライングディスク、障害者スポーツの中でも人気のボッチャの体験コーナーも実施しました。



広報用チラシ

令和4年度は、さらに体育振興会など各地域団体とも連携し、実施拠点を地域に拡げ実施、スポーツによる地域活性化を図りました。

<実施例>

- 小学生向けレクリエーションイベントに、フライングディスク体験コーナーを追加実施
- 地域のスポーツ団体を紹介し、サッカー教室を実施
- スポーツ推進委員の講師派遣や用具貸出により、ボッチャ大会開催に協力

<実施の様子>



② スポーツ気運醸成事業【実行委員会開催イベントの拡充】

感染症の影響により複数年中止となった実行委員会形式で実施するスポーツイベントを、より安心・安全に、かつ新たな魅力を創出し、スポーツ気運の醸成を図りました。

● 障害者スポーツ大会 → スポーツ・レクリエーションイベントの実施支援

障害者スポーツ大会は、残念ながら令和4年度についても中止となりました。実行委員会にて、参加者やご協力いただくボランティア・役員の皆様の安全・安心を最優先とし、やむなく中止と判断されたものです。

しかし、大会中止によりスポーツ実施や社会参加の機会が減少しないよう、従前より要望の多いボッチャ等の障害者スポーツ種目などを提案、用具貸出や役員派遣相談を行い、各協会・施設単位の「できる範囲」でのスポーツ・レクリエーション実施を支援しました。また、「障害の有無にかかわらず、一緒にスポーツを楽しむ」ため、幅広く障害者スポーツの普及に努めました。

◇ 連携実施例

- ・ 障害者福祉団体による ボッチャ練習会、大会
- ・ 教育関係団体による 「スポーツ交流会・ボッチャ大会」
- ・ 地域体育振興会による モルック大会 など

◇ 参加者の声(宇治市連合育友会「スポーツ交流会」ボッチャ大会より)

- ・ 「ボッチャ」というスポーツがどのようなものかわからないままの参加でしたが、審判の方が、丁寧に説明してくださったので簡単にプレーできました。
- ・ 初めて出会ったボッチャ。親子が共に楽しめて、こんなに本気で戦える競技があったなんて！最高でした。

<実施の様子>



● 第 37 回宇治川マラソン大会(4 年ぶりの開催)

北海道から沖縄県の全 34 都道府県からのランナーを迎え、市内関係団体等から 600 名以上のボランティア協力を得て、第 37 回となる大会が 4 年ぶりに開催されました。

主 催:宇治川マラソン大会実行委員会
会 場:山城総合運動公園(太陽が丘)発着
日 時:令和 5 年 2 月 26 日(日)
部 門:3 部門(ハーフの部、10 kmの部、5 kmの部)
申込者数:1,471 名 当日参加者数:1,320 名

◇ 主な取組

- ・ 安心・安全にご参加いただくための感染症対策
- ・ 交通規制看板の増設等、より効果的な安全対策
- ・ 大会 PR 動画の作成
- ・ ゲストランナー(清水颯大選手) など

<実施の様子>



③ スポーツ次世代育成事業

子どものスポーツ実施率向上、また、スポーツ実施のきっかけづくりとして、様々なスポーツ種目の体験会「2022Uji こどもスポーツフェスタ」を、スポーツ競技団体から73名のボランティア協力を得て実施しました。

主催：宇治市、市スポーツ協会、市スポーツ少年団、市公園公社

会場：西宇治公園

日時：令和4年8月7日(日)

参加者数：1,200人(延べ人数)

種目数：9 野球、ソフトボール、サッカー、テニス、空手道、少林寺拳法、
体操・ダンス、バレーボール、複合スポーツ

※ スタンプラリー形式で屋内・外のスポーツ種目を体験

◇ スタッフの声(一例)

- ・ 初めての事業で戸惑いもありましたが、参加者も賑わっていた。
- ・ スポーツ競技を広く知っていただくためにも、来年も継続してほしい。
- ・ スポーツ少年団としても今回の取り組みは非常にありがたい。定期的に継続して行っていくことが必要と思います。

◇ 参加者の声(一例)

- ・ 各スポーツ会場に行かなくても、一度にいろいろなスポーツが体験できて良かった。
- ・ 子どもがいろいろなスポーツを体験する機会がないので、もっと開催してほしい。



<実施の様子>

屋内種目の様子



屋外種目・テニスコートの様子



元女子プロ野球選手・小西美加さんによるティーボール教室

④ フライングディスクのまち宇治推進事業

ワールドマスターズゲームズ関西の開催予定(2027年)において、市内会場でのフライングディスク競技実施を契機とし、地域のスポーツ振興・絆づくりを強化することを目的として、フライングディスクの普及事業を実施しました。

◇ 事業実施内容

- ①市主催事業でのフライングディスク競技の実施、各地域団体等主催事業でのフライングディスク競技実施の連携・協力
- ②フライングディスク講習会の開催(市内小中学校教師、市スポーツ推進委員、市体育振興会連合会対象 計3回実施)
- ③市立小中学校及び各地域体育振興会への宇治市普及版フライングディスクの配付(計約600枚配付)

宇治市普及版フライングディスク



フライングディスク・アルティメット競技の精神 スピリット・サークル

<実施の様子>

各団体のフライングディスク活用の様子



講習会の様子



⑤ 都市公園整備事業

市内の運動施設整備として、西宇治公園中庭芝生ひろばが完成しました。
(公園でつなぐ子育てにやさしいまち創出事業)

- ◇ 面積:680㎡ 毛足の長い人工芝
- ◇ 2足制。裸足で走り回ったり、赤ちゃんがハイハイできるスペース



⑥ 宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA 実施事業

宇治市健康づくり・食育アライアンス U-CHA では、多世代の体力づくりや運動習慣の獲得等を目的として、「うーちゃフェスタ」や「うーちゃ学校」を実施しました。

● うーちゃフェスタ

日 時:令和 5 年 1 月 8 日(日)

来場者数:1,365 人(延べ人数)

内 容:ステージ、体力測定、各種体験コーナーなど

<実施の様子>



「おうじやま体操の普及啓発」
宇治市健康づくり推進課



「体カテスト」
宇治市スポーツ推進委員協議会



「ノルディックウォーキング体験」
OsatFit



※令和 4 年度からは会場規模を拡大し、出展団体を増やして実施しています。

● うーちゃ学校

内 容:主に小学生の親子を対象とした健康づくりや食育をテーマとした体験型講座

実施回数:計 5 回(スポーツ関連は計 2 回)

参加者数:162 人(延べ人数)

<実施の様子>

「チャレンジ Do スポーツ」

「投げる」「蹴る」「飛ばす」それぞれの項目で楽しめるスポーツ体験等を実施。



のぞみ整骨院グループ、立命館宇治高等学校
会場:立命館宇治高等学校

「動いて心も身体もヘルシー&リフレッシュ」

正しいラジオ体操や簡単セルフケアの紹介等を実施。



ラジねえ。×大塚製薬(株)京都支店
会場:アル・プラザ宇治東店

※令和 4 年度はスポーツイベントを計 2 回開催しました。

⑦ その他

● 団体活動の紹介

地域体育振興会等、様々な団体によるスポーツの取り組みや、フライングディスク連携事業などを市ホームページ内の特設ページにおいて紹介し、幅広い広報に努めました。



● 事業広報の SNS 活用

公共施設でのチラシ配布のほか、市民が登録されている市公式 LINE 等にて、タイムリーな開催案内など効果的な広報を行いました。



3. 第2期宇治市スポーツ推進計画・目標における令和4年度実績

《スポーツをたのしむ》

評価指標		現状値	目標値	令和4年度
運動・スポーツで体を動かすことが好きな人の割合		73.9%	90%	—
成人（20歳以上）の運動・スポーツの実施率	週1回以上	60.7%	70%	—
	週3回以上	40.3%	50%	—

《スポーツがつなげる》

評価指標	現状値	目標値	令和4年度
スポーツや運動の競技会等にボランティアスタッフとしてかかわったことのある市民（20歳以上の成人）の割合	20.0%	30%	—
体育振興会の加入世帯数	32,848世帯 （令和2年度） 市内世帯数の 43.6%	市内世帯数の 50%	31,506世帯 市内世帯数の 37.2%
宇治市スポーツ協会加盟クラブ員数	12,558人 （令和2年度）	13,000人	12,549人 （令和3年度）

《スポーツでひろがる》

評価指標	現状値	目標値	令和4年度
事業において連携したトップスポーツチーム・トップアスリート数（延べ）	5団体/人 （平成30年度）	10団体/人	11団体/人
スポーツを通じて連携した都市間交流数	2都市 （平成30年度）	5都市	0都市
スポーツを通じて連携した大学、企業等の数（延べ）	10団体 （平成30年度）	20団体	13団体

※ 現状値において、年度表記のないものは、すべて第2期宇治市スポーツ推進計画策定のためのアンケート調査（令和3年度実施）による。